Alibaba Cloud DataV**数据可#化**

データソースの管理

Document Version20200306

目次

1 データベースホワイトリストの設定	1
2 データソースの追加	
2.1 概要	4
2.2 RDS for MySQL の追加	
2.3 RDS for PostgreSQL の追加	13
2.4 RDS for SQLServer の追加	
2.5 Table Store データソースの作成	
2.6 Oracle の追加	
2.7 MySQL 互換データベースの追加	
2.8 DataV Data Proxy Service の追加	
2.9 CSV ファイルの追加	
2.10 静的 JSON の追加	35
2.11 OSS データソースの追加	
2.12 API データソースの追加	
2.13 Log Service データソースの追加	
3 データソースの編集	
4 データソースのフィルタ	
5 データソースの並べ替え	53
6 データソースの削除	54

1 データベースホワイトリストの設定

データソースを追加する前に、DataV が確実にアクセスできるように、データベースのホワイト リストを設定する必要があります。

- Alibaba Cloud RDS データソースを使用している場合は、「ホワイトリストの設定」をご 参照ください。 RDS データベースのホワイトリストに次の IP アドレスを追加します。
- Alibaba Cloud ECS データベースからデータソースを使用している場合は、ECS セキュリ ティグループルールのホワイトリスト、システムのファイアウォールおよびデータベースに次 の IP アドレスを追加する必要があります。
- ・ ローカルの物理マシン上のデータベースからデータソースを使用している場合は、この物理マシンのシステムファイアウォール、ネットワークファイアウォールおよびデータベースのホワイトリストに次の IP アドレスを追加する必要があります。

データベース接続シナリオに従って、データベースのホワイトリストに次のIPアドレスを追加します。

シンガポール

- ・インターネット:
 - 47.88.235.235/0
 - 47.74.136.56/0
 - 47.88.250.141/0
 - 47.88.235.217/0
 - 47.74.136.64/0
 - 47.74.136.22/0
 - 47.74.136.12/0
 - 47.88.235.207/0

- イントラネットクラシックネットワーク (11 ネットワークセグメントルーティングを変更する 必要があります)
 - 11.193.8.8/0
 - 11.192.152.94/0
 - 11.193.8.55/0
 - 11.193.8.59/0
 - 10.152.165.219/0
 - 11.192.152.89/0
 - 11.192.152.117/0
 - 11.193.8.60/0
- ・イントラネット VPC ネットワーク:

100.104.13.0/24

マレーシア

・ インターネット:

47.254.212.25/0

- ・ イントラネットクラシックネットワーク:
 - 11.193.189.75/0
 - 11.193.189.69/0
 - 11.193.189.73/0
 - 11.193.189.72/0
- ・イントラネット VPC ネットワーク

100.104.133.64/26

日本(東京)

- ・ インターネット:
 - 47.91.9.73/0
 - 47.91.13.92/0
 - 47.91.9.1/0
 - 47.91.9.42/0

- ・ イントラネットクラシックネットワーク:
 - 11.192.149.155/0
 - 11.192.149.118/0
 - 11.192.147.75/0
 - 11.192.149.66/0
- ・イントラネット VPC ネットワーク:

100.104.175.0/24

ドイツ

- ・インターネット:
 - 47.91.83.106/0
 - 47.91.82.104/0
 - 47.91.84.120/0
 - 47.91.84.16/0
 - 47.91.84.36/0
- イントラネットクラシックネットワーク
 - 11.192.169.2/0
 - 11.192.168.143/0
 - 11.193.107.16/0
 - 11.192.170.80/0
 - 11.192.170.221/0
- ・イントラネットVPC:

100.104.244.192/26

11 ネットワークセグメントの切断に対する解決策

11のネットワークセグメントが切断された場合は、次のコマンドを実行して/etc/rc.localに ルーターを追加します。

sudo route add -net 11.0.0.0/8 gw 10.152.28.247



gwのあとの IP アドレスが、サーバーゲートウェイです。

問題が解決しない場合は、11 ネットワークセグメントからサーバーにアクセスできないことを チケット起票し、 Alibaba Cloud テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください。

2 データソースの追加

2.1 概要

データソースを管理するには、*DataV* コンソール にログインし、左側のナビゲーションウインド ウの [データソース] を選択します。

DataV は以下のデータソースへのアクセスをサポートしています。

- ・データベース
- · CSV ファイルおよび静的 JSON
- · API
- ・その他

データベース

DataV では以下のタイプのデータベースをサポートしています。

- RDS for MySQL
- RDS for PostgreSQL
- RDS for SQLServer
- Table Store
- Oracle
- ・ MySQL 互換データベース

Alibaba Cloud を使用しておらず、DataV をご利用のデータベースに接続する場合は、その データベースのインターネット IP アドレスを使用して接続を確立する必要があります。 現在 IP ホワイトリストは使用できません。 セキュリティーに対する懸念がある場合は Alibaba Cloud データベース接続エージェントツール のご利用を推奨します。

CSV および静的 JSON

DataV では以下のタイプの静的データをサポートしています。

- · CSVファイル
- ・静的 JSON

DataV は現在、利用の可能性があるその他のファイルストレージからの巨大ファイルの読み込み をサポートしません。

API

DataV ではデータソースとして以下のタイプの API をサポートしています。

- \cdot POP API
- Alibaba Cloud API Gateway

API アドレスを [データ] 設定パネルに直接コピーアンドペーストできます。 ご利用の API に認 証プロセスがある場合は API を *Alibaba Cloud API Gateway* でカプセル化し Alibaba Cloud API Gateway を設定してその API にアクセスします。

Ħ		{/}		Q		
Basic Lir V1.4.8 B	ne Chart asic Line	Chart		Update version		
x	Customi	zable	• F	ield not found		
У	Customi	zable	• F	ield not found		
s	Customi	zable	• (Optional		
Data So	ource Typ	e	_			
API				-		
URL : F	ail to requ egion® tut	uest data? (torial for so	Che luti	:k "cross- on		
instance	e: http://a	api.test?valu	ie=:	value		
Initiate a request from a server (HTTP proxy)						
Cookie required (For use when proxy is not selected and cookie is required)						
Data filter: Add filter						
Auto	Auto Data Request: Every 1 Second					
	View	Data Res	pon	se		

その他

DataV データプロキシサービスは ECS 上にデプロイするオープンソースのデータベースプロキ シサービスを提供しています。 このデータプロキシサービスを使用することで、データベース のインターネット IP アドレスの露出によって生じる可能性のあるリスクを減らすことができま す。

DataV Data Proxy Service のデプロイおよびインストールの詳細については、*#unique_12*をご 参照ください。

2.2 RDS for MySQL の追加

RDS for MySQL (イントラネット)

- ・操作手順
 - 1. DataV コンソール にログインし、 [データソース] > [ソースを追加] をクリックします。
 - 2. [タイプ] ドロップダウンリストから [RDS for MySQL] をクリックします。
 - 3.2つめのドロップダウンリストで[イントラネット]をクリックします。

Add Source	×
*Туре	
RDS for MySQL	-
Intranet 🔺 north east	-
Internet	
• Intranet	
*Name	
"Host	

4. [新規データソース] ダイアログボックスにデータベースの情報を入力します。

データベースの接続方法は中国 (杭州)、中国 (上海)、中国 (北京) の Alibaba Cloud イン トラネット IP 接続、およびインターネット IP 接続が現在サポートされています。 IP ホワ イトリストはサポートされていません。

新しいデータベースを作成する場合は、「データベースの作成」をご参照ください。

Add Source			×
*Туре			
RDS for MySQL			-
Intranet	-	north east	-
VPC			
*Name			
*Host			
*Username			
*Password			
*Port			
3306			
*Database			

- 名前:データソースの名前を入力します。
- ホスト:ご利用のデータベースのURL。公式 Web サイトやローカル IP の URL は無効です。 DataV サーバーが インターネット、または Alibaba Cloud データセンター

からイントラネットを介してご利用のデータベースにアクセスする場合に使用できる URLです。

- ユーザー名:データベースにログインするときに使用するユーザー名。
- パスワード:データベースアカウントの認証に使用するパスワード。
- ポート:データベースの IP アドレスのポート番号。
- データベース:使用するデータベースの名前。

[接続のテスト]をクリックしてデータソース接続が機能していることを確認します。 5. 接続が確認されたら [OK] をクリックします。

データソースが追加されるとデータソースリストに表示されます。

RDS for MySQL (インターネット)

- ・操作手順
 - **1.** DataV コンソール にログインし、[データソース] > [ソースを追加] をクリックします。
 - 2. [タイプ] ドロップダウンリストから [RDS for MySQL] をクリックします。
 - 3. 2つめのドロップダウンリストから [インターネット] をクリックします。

インターネット アドレスを設定する場合は、[インターネットおよびイントラネットアドレ スの設定] をご参照ください。

4. [新規データソース] ダイアログボックスにデータベースの情報を入力します。

Add Source	×
*Туре	
RDS for MySQL	•
Internet 🔻	
*Name	
*Host	
*Username	
*Password	
*Port	
3306	
*Database	
Database List	•

- 名前:データソースの名前を入力します。

- ホスト:ご利用のデータベースのURL。公式ウェブサイトやローカル IP の URL は無効です。 DataV サーバーがインターネット、または Alibaba Cloud データセンターから インターネットまたはイントラネットを介してご利用のデータベースにアクセスする場合に使用できる URL です。
- ユーザー名:データベースにログインするときに使用するユーザー名。
- パスワード:データベース アカウントの認証に使用するパスワード。
- ポート:データベースの IP アドレスのポート番号。
- データベース:使用するデータベースの名前。

[接続のテスト] をクリックしてデータ ソース接続が機能していることを確認します。 5. 接続が確認されたら [OK] をクリックします。

データソースが追加されるとデータソースリストに表示されます。

2.3 RDS for PostgreSQL の追加

RDS for PostgreSQL (イントラネット)

- ・操作手順
 - 1. DataV コンソールにログインし、[データソース] > [ソースの追加] をクリックします。
 - 2. [タイプ] ドロップダウンリストから [RDS for PostgreSQL] をクリックします。
 - 3.2つめのドロップダウンリストから [イントラネット] をクリックします。
 - 4. [新規データソース] ダイアログボックスにデータベース情報を入力します。

新しいデータベースを作成する場合は、「データベースの作成」をご参照ください。

Add Source			×
*Туре			
RDS for PostgreSQL			•
Intranet	-	north east	-
VPC			
*Name			
*Host			
*Username			
*Password			
*Port			
* Database			

- 名前:データソースの名前を入力します。

- ホスト:ご利用のデータベースの URL。公式ウェブサイトやローカル IP の URL は無効です。 DataV サーバーがインターネット、または Alibaba Cloud データセンターからイントラネットを介してご利用のデータベースにアクセスする場合に使用できるURL です。
- ユーザー名:データベースにログインするときに使用するユーザー名。
- パスワード:データベース アカウントの認証に使用するパスワード。
- ポート:データベースの IP アドレスのポート番号。
- データベース:使用するデータベースの名前。

[接続のテスト] をクリックしてデータソース接続が機能していることを確認します。 5. 接続テストが確認されたら [OK] をクリックします。

データソースが追加されるとデータソースリストに表示されます。

RDS for PostgreSQL (インターネット)

- 操作手順
 - 1. DataV コンソールにログインし、[データソース] > [ソースの追加] をクリックします。
 - 2. [タイプ] ドロップダウンリストから [RDS for PostgreSQL] をクリックします。
 - 3. 2つめのドロップダウンリストから [インターネット] をクリックします。
 - 4. [新規データソース] ダイアログボックスにデータベース情報を入力します。

新しいデータベースを作成する場合は、「データベースの作成」をご参照ください。

Add Source	×	
*Туре		
RDS for PostgreSQL	-	
Internet 🔹		
*Name		
*Host		
*Username		
* Password		
*Port		
*Database		
Database List	-	

- 名前:データソースの名前を入力します。
- ホスト:ご利用のデータベースの URL。公式ウェブサイトやローカル IP の URL は無効です。 DataV サーバーがインターネット、または Alibaba Cloud データセンター

からイントラネットを介してご利用のデータベースにアクセスする場合に使用できる URLです。

- ユーザー名:データベースにログインするときに使用するユーザー名。
- パスワード:データベースアカウントの認証に使用するパスワード。
- ポート:データベースの IP アドレスのポート番号。
- データベース:使用するデータベースの名前。

[接続のテスト]をクリックしてデータソース接続が機能していることを確認します。 5. 接続テストが確認されたら [OK] をクリックします。

データソースが追加されるとデータソースリストに表示されます。

2.4 RDS for SQLServer の追加

RDS for SQLServer (イントラネット)

- ・手順
 - 1. DataV コンソール にログインし、[データソース] > [ソースの追加] をクリックします。
 - 2. [タイプ] ドロップダウン リストから [RDS for SQLServer] をクリックします。
 - 3.2 つめのドロップダウン リストから [イントラネット] をクリックします。
 - 4. データベース情報を入力します。

Add Source			×
*Туре			
RDS for SQLServer			-
Intranet	-	north east	•
VPC			
*Name			
*Host			
*Username			
*Password			
*Port			
*Database			

- 名前:データソースの名前を入力します。
- ホスト:ご利用のデータベースの URL。公式 Web サイトやローカル IP の URL は無効 です。 DataV サーバーがインターネット、または Alibaba Cloud データセンターから

イントラネットを介してご利用のデータベースにアクセスする場合に使用できる URL です。

- ユーザー名:データベースにログインするときに使用するユーザー名。
- パスワード: データベース アカウントの認証に使用するパスワード。
- ポート:データベースの **IP** アドレスのポート番号。
- データベース:使用するデータベースの名前。

[接続のテスト]をクリックしてデータソース接続が機能していることを確認します。 5. 接続テストが確認されたら [OK] をクリックします。

データソースが追加されるとデータソースリストに表示されます。

RDS for SQLServer (インターネット)

- ・手順
 - **1.** *DataV* コンソールにログインし、[データソース] > [ソースの追加] をクリックします。
 - 2. [タイプ] ドロップダウンリストから [RDS for SQLServer] をクリックします。
 - 3.2 つめのドロップダウンリストから [インターネット] をクリックします。
 - 4. データベース情報を入力します。

Add Source	×
*Туре	
RDS for SQLServer	-
Internet 🔹	
*Name	
*Host	
* Username	
*Password	
* Port	
*Database	
Database List	•

- 名前:データソースの名前を入力します。
- ホスト:ご利用のデータベースの URL。公式ウェブサイトやローカル IP の URL は無効です。 DataV サーバーがインターネット、または Alibaba Cloud データセンター

からイントラネットを介してご利用のデータベースにアクセスする場合に使用できる URLです。

- ユーザー名:データベースにログインするときに使用するユーザー名。
- パスワード: データベース アカウントの認証に使用するパスワード。
- ポート:データベースの IP アドレスのポート番号。
- データベース:使用するデータベースの名前。

[接続のテスト]をクリックしてデータソース接続が機能していることを確認します。

5. 接続テストが確認されたら [OK] をクリックします。

データソースが追加されるとデータソースリストに表示されます。

2.5 Table Store データソースの作成

Table Store は、Alibaba Cloud の Alibaba Cloud's Apsra オペレーティングシステム上に構築 された NoSQL データベースサービスです。

手順

- 1. [Data Sources] > [Add Source] を選択します。
- 2. 以下から [Type] のドロップダウンメニューから [TableStore] を選択します。

3. 下の図に示すように、Table Store データソース情報を入力します。

Add Source	×
*Туре	
TableStore	-
*Name	
*AK ID	
*AK Secret	
*Internet	
Before submission, ensure: 1. The database is Internet-facing. 4. The database is not blocked by the firewall. 2. The domain name of the database can be parsed. 3. The instance of the database has been started.	
	ок
・ Nam :データソースの名前を入力します。 必要に応じて表示名をカスタマ	イズできます。
・ AK ID : Table Store にアクセスできるアカウントの AccessKey ID です。	c
・ AK Secret : Table Storeにアクセスできるアカウントの AccessKey Sec	ret です。

- インターネット: Table Store のエンドポイントです。アクセスする Table Store のインスタンスに従ってエンドポイントを入力できます。
- データソース情報が設定された後、システムは自動的に接続性をテストします。
- 4. 接続テストが成功したら、[OK] をクリックします。

データソースが追加されるとデータソースリストに表示されます。

Table Store データソースの作成

- 1. DataV コンソールで [Projects] をクリックし、ターゲットプロジェクトを選択して [Edit] を クリックします。
- 表示されるページでウィジェットを選択します。データペインで、TableStore に対する [Data Source Type] を選択します。
- **3. [Select Data Source]** ドロップダウンメニューで、さきほど設定した **Table Store** データ ソースを選択します。
- 4. [Select Action] ドロップダウンメニューから次のいずれかの操作を選択します。
 - getRow: Table Store の GetRow API に相当します。詳細については、「GetRow API」
 」をご参照ください。
 - getRange: Table Store の GetRange API に相当します。詳しくは「GetRange API」
 をご参照ください。
- 5. [Select Action] 領域に SQL ステートメントを入力します。 SLB インスタンスは次の要件を 満たす必要があります。
 - ・ SQL ステートメントのパラメーターは JSON 形式でなければなりません。
 - getRow を選択した場合、システムは指定されたプライマリキーに従って行からデータを 読み取ります。

タイムスタンプ形式の例は次の通りです。

```
{
"table_name": "test",
"rows": {
"id": 2
},
"columns": [
"id",
"test"
]
```

}

SQL ステートメント内のパラメータです。

- table_name: 照会する表の名前です。
- rows:行をフィルタ処理するための条件です。条件を満たす行だけが表示されます。
 条件として列を追加するには、まずその列のインデックスを作成する必要があります。
- columns :表示する列の名前です。
- ・ getRange アクションは、指定されたプライマリキーを持つデータを読み取るために使用 されます。 ログファイルの形式は次のとおりです。

```
{
"table_name": "test",
"direction": "FORWARD",
"columns": [
"id",
"test"
],
"range": {
"limit": 4,
"start": {
"id": "InfMin"
},
"end": {
"id": 3
}
}
```

- table_name: 照会する表の名前です。
- direction : クエリシーケンスです。
- columns: 表示する列の名前です。
- limit : 表示する行の最大数です。
- start:表示結果の開始列です。関連する列には索引を作成する必要があります。
- end:表示結果の最後の列です。関連する列には索引を作成する必要があります。

🧾 注:

InfMin と InfMax を使って、start と end パラメータの最大値と最小値を示すこと ができます。

6. 効果を表示するには、[View Data Response]をクリックします。

例

1. Table Store データソースのデータを準備します。

Table Store コンソール にログインし、インスタンスの作成、データの読み取りまたは書き込み を行います。 次の例では、**test1948** という名前のインスタンスが作成されます。 このインスタンスにはデータが 3 行あります。それぞれの行には id (整数形式のプライマリキー)と **test** (文字列形式) の 2 列があります。

•	no test					
Tabl	Table Data Search Updata					
	Data Source:test			Table can display up to 50 rows.		
		Row Detail	id(Primary Key)	test		
	0	Row Detail	1	testi v		
	0	Row Detail	2	test2		
	0	Row Detail	3	test3		
	Total: 3 fitem(s) . Per Page: 10 fitem(s)					

2. 次の図に示すように、データソースを設定します。

Edit Data	×
*Туре	
TableStore	
*Name	
table store data	
*AK ID	
*AK Secret	
*Internet	
https:/test1984.cn-hangzhou.ots.aliyuncs.com	
Before submission, ensure: 1. The database is Internet-facing. 4. The database is not blocked by the firewall. 2. The domain name of the database can be parsed. 3. The instance of the database has been started.	OK

3. クエリパラメータ

• getRow:



データレスポンスは以下の通りです。

Data Response	×
Use Filter	
Data Response Click to copy.	
<pre>1 [2 { 3 "id": 2, 4 "test": "test2" 5 } 6]</pre>	Γ

• getRange :

Data Source Type		
TableStore		•
Select Data Source :		
table store data	-	Create
Select Action :		
getRange		-
<pre>1 { 2 "table_name" 3 "direction": 4 "columns": [5 "id", 6 "test" 7], 8 "range": { 9 "limit": 4 10 "start": { 11</pre>	: "tes "FORW nfMin"	f", ARD",

データレスポンスは以下の通りです。

Data Response	×
Use Filter	
Data Response Click to copy.	
<pre>1 [2 { 3 "id": 1, 4 "test": "test1" 5 }, 6 { 7 "id": 2, 8 "test": "test2" 9 } 10]</pre>	

🗎 注:

start を id:InfMin、そして end を id:3 に設定している場合、getRange パラメータを 照会すると id に対して値 1 と 2 が表示されます。 なぜなら、getRange パラメータは、指 定された範囲ではない id が 3 の end 行を含まないからです。

2.6 Oracle の追加

手順

- 1. DataV コンソールにログインし、[データソース] > [ソースを追加] をクリックします。
- 2. [タイプ] ドロップダウンリストから [Oracle] をクリックします。

3. データベース情報を入力します。

Add Source	×
*Туре	
Oracle	-
*Name	
* Host	
* Username	
*Password	
* Port	
*Service Name	
Before submitting, please ensure: 1. the database is accessible to Internet. (IP Whitelist	

- ・ 名前: データソースの名前を入力します。
- ホスト:ご利用のデータベースの URL。公式 Web サイトやローカル IP の URL は無効です。 DataV サーバーがインターネット、または Alibaba Cloud データセンターからイントラネットを介してご利用のデータベースにアクセスする場合に使用できる URL です。
- ・ ユーザー名: データベースにログインするときに使用するユーザー名。
- パスワード:データベースアカウントの認証に使用するパスワード。
- ・ポート:データベースの IP アドレスのポート番号。
- ・ データベース:使用するデータベースの名前。

[接続のテスト]をクリックしてデータソース接続が機能していることを確認します。

4. 接続が確認されたら [OK] をクリックします。

データソースが追加されるとデータソースリストに表示されます。

2.7 MySQL 互換データベースの追加

手順

1. DataV コンソールにログインし、[データソース] > [ソースを追加] をクリックします。

2. [タイプ] ドロップダウンリストから [MySQL Compatible Database] をクリックします。

3. データベース情報を入力します。

Add Source	×
*Туре	
MySQL Compatible Database	-
*Name	
*Host	
*Username	
*Password	
*Port	
*Database	
Database List	-
insecureAuth	

- ・ 名前: データソースの名前を入力します。
- ホスト:ご利用のデータベースの URL。公式 Web サイトやローカル IP の URL は無効です。 DataV サーバーがインターネット、または Alibaba Cloud データセンターからイントラネットを介してご利用のデータベースにアクセスする場合に使用できる URL です。
- ・ ユーザー名:データベースにログインするときに使用するユーザー名。
- ・パスワード:データベースアカウントの認証に使用するパスワード。
- ・ポート:データベースの IP アドレスのポート番号。
- ・ データベース:使用するデータベースの名前。

[接続のテスト] をクリックしてデータベース接続が機能していることを確認します。

4. 接続が確認されたら [OK] をクリックします。

2.8 DataV Data Proxy Service の追加

DataV Data Proxy Service は非常に安全な接続を提供するデータベース接続ツールです。 デー タの機密性、セキュリティの問題について懸念がある場合は DataV Data Proxy Service を使用 できます。 ご利用のデータがインターネットを介してアクセスできない場合、または Alibaba Cloud のデータベース サービスを使用していない場合は、データベースの IP アドレスを公開し て接続を確立する必要があります。

手順

- 1. HTTP プロトコルを使用して *DataV* コンソールに入り [データソース] > [ソースを追加] をク リックします。
- 2. [タイプ] ドロップダウン リストから [DataV Data Proxy Service] をクリックします。

🗎 注:

- ・本 SDK サービスでは HTTP サービスのみを提供しています。 HTTPS サービスが必要な 場合は、Google Chrome が認定するHTTPS の SSL証明書を申請する必要があります。
- ・ HTTPS の証明書が適用されるまでは HTTP サービスを有効化することを推奨します。

3. データベース情報を入力します。

Add Source	×
*Туре	
DataV Data Proxy Service	-
*Name	
*Host	
*Port	
*Кеу	
*Secret	
*Database	
Database List	-
This approach requires you deploy open source code on ECS_Check tutorial: Tutorial	

- ・ 名前: データソースの名前を入力します。
- ホスト:ご利用のサーバーの IP アドレス。 ECS サーバーを使用している場合は ECS サーバーのパブリック IP アドレスを設定する必要があります。
- ポート: [ポート] はコード パッケージがダウンロードされインストールされると自動的に
 生成されます。
- ・キー: [キー] はコード パッケージがダウンロードされインストールされると自動的に生成 されます。
- ・シークレット: [シークレット] はコード パッケージがダウンロードされインストールされると自動的に生成されます。

[キー] と [シークレット] を入手するには、#unique_12をご参照ください。

・ データベース:使用するデータベースの名前。

すべてのパラメータを設定すると、データソース接続がシステムにより自動的にテストされま す。

4. 接続が確認されたら [OK] をクリックします。

2.9 CSV ファイルの追加

手順

- 1. DataV コンソールにログインし、[データ ソース] > [ソースを追加] をクリックします。
- 2. [タイプ] ドロップダウン リストから [CSV ファイル] をクリックします。
- 3. CSV ファイルをアップロードします。

注:

注記:各 CSV ファイルは 512 KB 未満にする必要があります。

Add Source	×
*Туре	
CSV file	-
*Please name this data source	
*Upload the file	
File size shall not exceed 512 KB	
	OK

4. [OK] をクリックします。

2.10 静的 JSON の追加

手順

- 1. DataV コンソールにログインし、[プロジェクト] > [プロジェクトを作成] をクリックします。
- 2. 画面左側のメニューからテンプレートを選択します。
- 3. [作成] をクリックして可視化の作成を開始します。
- 4. キャンバスに追加するウィジェットをクリックします。
- 5. ページ右側の [データ] をクリックして [データ] タブを開きます。
- 6. ドロップダウンの方向ボタンの [データソースタイプ] をクリックして [静的データ] を選択します。



7. 静的 JSON ファイルをペーストします。



2.11 OSS データソースの追加

Alibaba Cloud *Object Storage Service (OSS)* を使えば、非構造化データ (テキスト、画像、音声、映像ファイル) をいつでも保存して使用することができます。

手順

- 1. [Data Sources] > [Add Source]を選択します。
- 2. [Type] ドロップダウンから [OSS] を選択します。

3. 次の図に示すように、OSS データソース情報を入力します。

Add Source	×
*Туре	
OSS	•
*Nam e	
*AK ID	
Access Key ID	
*AK Secret	
*Region	
Region	
	ОК

- ・ Name :データソースの名前を入力します。 必要に応じて表示名をカスタマイズできます。
- ・ AK ID : OSS にアクセスできるアカウントの Access Key ID です。
- ・ AK Secret: OSS にアクセスできるアカウントの AccessKey シークレットです。
- ・リージョン:目的の OSS データソースが属するリージョンです。 リージョン情報を取得するには、OSSコンソール にログインしてターゲットバケット名をクリックします。

Domain Names

	Endpoint ③
Internet Access ⑦	oss-cn-shanghai.aliyuncs.com
Classic Network Access from ECS (Internal Network) ⑦	oss-cn-shanghai-internal.aliyuncs.com
VPC Network Access from ECS (Internal Network) ③	oss-cn-shanghai-internal.aliyuncs.com
リージョンを [oss-cn-shanghai] に設定します。 上の	図に示すように、 OSS バケットは

上海にあります。

データソース情報が設定された後、システムは自動的に接続性をテストします。

4. 接続テストが成功したら、[OK] をクリックします。

データソースがデータソースリストに自動的に表示されます。

OSS データソースの使用

- 1. DataV コンソールで [Projects] をクリックし、目的のプロジェクトを選択し、[Edit] をクリックします
- 表示されるページでウィジェットを選択します。 データペインで [Data Source Type] として [OSS] を選択します。
- 3. [Select Data Source]ドロップダウンメニューから、さきほど設定した OSS データソースを 選択します。
- 4. [File Path] 領域に目的のファイルパスを入力します。 ファイル形式は、次の要件を満たす必要があります。
 - ・ファイルはJSON 形式でなければなりません。
 - ファイルパスの形式は次のとおりです。oss://bucket/file。たとえば、バケット名が myBucket でファイル名が test.json の場合は、次のように入力する必要があります。oss://myBucket/test.json
- 5. 効果を表示するには [View Data Response] をクリックします。

2.12 API データソースの追加

Alibaba Cloud は他の API を呼び出すための API が提供されています。 この API は、DataV で他の Alibaba Cloud API を呼び出してデータの取得や表示を行うためによく使用されます。

手順

- 1. [Data Sources] > [Add Sourc]を選択します。
- 2. [Type] ドロップダウンメニューから [POP API] を選択します。

3. 次の図に示すように、API データソース情報を入力します。

Add Source	×
*Туре	
POP API	-
*Name	
*EndPoint	
EndPoint	
*APIVersion	
APIVersion	
*АррКеу	
АррКеу	
*AppSecret	
	ОК

- ・ 名前 :データソースの名前を入力します。 必要に応じて表示名をカスタマイズできます。
- EndPoint: POP API のエンドポイントです。Alibaba Cloud プロダクトの API ドキュ メントからエンドポイントを取得できます。たとえば、ECS の デフォルトエンドポイント は ecs.aliyuncs.com であり、杭州リージョンの CloudMonitor エンドポイント は metrics.cn-hangzhou.aliyuncs.com です。
- APIVersion: Alibaba Cloud プロダクトの API バージョンです。 API ドキュメントから API バージョンを入手できます。 たとえば、CloudMonitor の API バージョンは 2017 -03-01 です。
- · AppKey: POP API を呼び出すことができるアカウントの AccessKey ID です。
- ・ AppSecret : POP API を呼び出すことができるアカウントの AccessKey Secret です。
- データソース情報が設定されると、接続性テストが自動的に行われます。

4. 接続テストが成功したら [OK] をクリックします。

データソースが追加されるとデータソースリストに表示されます。

API データソースの使用

- 1. DataV コンソールで [Projects] をクリックし、目的のプロジェクトを選択し、[Edit] をクリックします。
- 表示されるページでウィジェットを選択します。データペインで、 POP API に対して [Data Source Type] を選択します。
- **3.** [Select Data Source]ドロップダウンメニューで、さきほど設定した POP API データソース を選択します。
- Interface Name] ダイアログボックスで、目的の API の名前 (Action パラメータの 値) を入力します。 Alibaba Cloud プロダクトの API リストからAPI 名を取得できます (CloudMonitor の QueryMetricList)。
- 5. [Path of Responses] ダイアログボックスに POP API レスポンスの一部を入力します。

以下は POP API レスポンスの例です。

データ を入力した場合、データレスポンスは次のようになります。

[ſ
		י"x": 1,
		"y":2},
		{ "x": 2
		y": 4
]	}

必要に応じて、このフィールドは空白のままにして、データフィルタを使ったデータ変換が可 能です。 6. クエリパラメータを設定します。

- パラメータは、POP API パラメータであり、JSON オブジェクト形式でなければなりません。
- Alibaba Cloud API の入力パラメーターに従って、パラメーター名を設定する必要があります。
- ・コールバック ID は JSON オブジェクトの値に設定する必要があります。

以下は、CloudMonitorの QueryMetricList API の使用方法の例です。

7. 効果を表示するには、[View Data Response] をクリックします。

2.13 Log Service データソースの追加

Log Service (以前の SLS) は、リアルタイムデータ管理のためのオールインワンサービスです。 Log Service を使用することで、大容量データの収集、サブスクライブ、転送、および検索が可 能になります。

手順

- 1. [Data Sources] > [Add Source]を選択します。
- 2. [Type] ドロップダウンリストから [Log Service] を選択します。

3. 下図のように、Log Service データソース情報を入力します。

Add Source	×
*Туре	
Log Service	-
*Name	
*АррКеу	
АррКеу	
Required # AppSecret	
Required # EndPoint	
EndPoint	
	ОК

- ・ 名前 :表示名を入力します。 必要に応じて表示をカスタマイズできます。
- ・ AppKey : Log Service にアクセスできるアカウントの AccessKey ID です。
- ・ AppSecret : Log Service にアクセスできるアカウントの AccessKey Secret です。
- EndPoint: Log Service のエンドポイントです。目的の Log Service インスタンスが 属するネットワークの種類とリージョンに応じてエンドポイントを入力できます。詳細に ついては、「Service エンドポイント」をご参照ください。

たとえば、ネットワークタイプが VPC の場合、上海リージョンの EndPoint に https:// cn-shanghai-intranet.log.aliyuncs.com を設定できます。

データソース情報が設定されると、接続性テストが自動的に行われます。

4. 接続テストが成功したら、[OK] をクリックします。

データソースがデータソースリストに自動的に表示されます。

Log Service の設定

Log Service の有効化、設定、および使用方法の詳細については、「*Log Service*」をご参照くだ さい。

- Log Service データソースの使用
 - 1. DataV コンソールで、[Projects] をクリックし、目的のプロジェクトを選択し、[Edit] をクリックします。
 - 表示されるページでウィジェットを選択します。 データペインの [Data Source type] は [Log Service] を選択します。
 - **3. [Select Data Sourc]** ドロップダウンメニューから、さきほど設定した Log Service データ ソースを選択します。
 - **4.** Query領域にクエリパラメータを入力します。パラメータは次のフォーマットをサポートします。
 - ・ JSON オブジェクト:

```
'
"projectName": "test",
"logStoreName": "access-log",
"topic": "test",
"from": 1509897600,
"to": 1509984000,
"query": "",
"line": 100,
"offset": 0
}
```

クエリ公文: #unique_27。

5. 効果を表示するには [View Data Response] をクリックします。

3データソースの編集

データソースを追加したら、プロジェクトエディターでデータと視覚エフェクトウィジェットの 設定ができます。

キャンバスエディターページでデータソースを編集することを推奨します。また、データソース にフィルタを追加したり、自動更新の間隔を設定したりすることができます。

操作手順

- 1. DataV コンソール にログインします。
- 2. [プロジェクト] > [プロジェクトの作成] をクリックして新しいプロジェクトを作成します。
- 3. テンプレートを選択し、[作成] をクリックします。
- 4. キャンバス上のウィジェットをクリックします。
- 5. 右側の [データ] タブをクリックし、選択したウィジェットのデータ編集メニューを開きます。



6. 他のソースタイプを表示するには、ドロップダウンリストの [データソースタイプ] をクリックします。 [静的データ] など必要なソースタイプを選択します。

Data Source Type		
Static Data	•	
• Static Data		
CSV file		
АРІ		
Database		
TableStore		
POP API		
OSS		

7. 以下の図の例に従って、データソースの内容を編集します。

	{
3	"x": "2010/01/01 00:00:
	"y": 211,
5	"s": "1"
6	},
	ł
8	"x": "2010/01/01 00:00:
9	"y": 180,
10	"s": "2"
11	}.
12	{
13	"x": "2010/01/01 00:00:
14	"v": 345.
15	"s": "3"
16	3.
	1

マッピング

ほとんどの場合、システムはデータソースのカテゴリと値を自動的に照合してデータマッピング を完了できます。 複雑な場合は、フィールドを手動で入力してデータマッピングを完了する必要 があります。

データが正常にマッピングされた後、システムは "Matched Successfully" と表示します。

Field	Mapping	Status
x	Customizable	 Matched Successfully
у	Customizable	 Matched Successfully
s	Customizable	 Optional

データフィルタの追加

データソースにフィルタを追加して、データをより分かりやすく表示できます。

フィルタ機能を非表示にするには、チェックボックスをオフにします。



1. [フィルタの追加] をクリックしてフィルタ編集メニューを開きます。

2. [フィルタの使用] をクリックします。

Data Response Result	×
✓ Use Filter	Tutorial
+ Select Filter	•
Data Response Result Click to duplicate	
1 2 3 4 5 6 7 1 1 ("x": "2010/01/01 00:00:00", "y": 211, "s": "1"	
7 1 "x": "2010/01/01 00:00:00", 9 "y": 180, 10 "s": "2" 11 }, 12 {	
13 "x": "2010/01/01 00:00:00",	

3. 使用可能なフィルタを表示するには、[フィルタの選択] をクリックします。

Data Response Re	sult ×
✓ Use Filter	Tutorial
+ Select Filter	^
New Filter	
2 { 3 "x": 4 "y": 5 "s": 6 }-	"2010/01/01 00:00:00", 211, "1"
7 { 8 "x": 9 "y": 10 "s":	"2010/01/01 00:00:00", 180, "2"
11 }, 12 { 13 "x":	"2010/01/01 00:00",

オプションのフィルタがある場合、リストにフィルタ名を表示します。 使用可能なフィルタが ない場合は、指示に従ってフィルタを作成する必要があります。

- 4. [新規フィルタ] をクリックして[新規フィルタ] メニューを開きます。
- 5. フィルタの名前を入力します。

6. 必要となるデータが表示できるよう、フィルタスクリプトを編集します。

ata Response Result	×
Use Filter	Tutorial
+ Select Filter	-
Name: New	
function filter(data) {	
1 return data;	
}	
Preview	Cancel
Data Response Result Click to duplicate	
1 [2 { 3 "x": "2010/01/01 00:00:00", 4 "y": 211, 5 "c": "1"	

- ・ データフィルタの効果をプレビューするには、[プレビュー]をクリックします。
- ・現在のフィルタ設定をキャンセルするには、[キャンセル]をクリックします。
- ・フィルタの追加を完了するには、[OK] をクリックします。

自動更新

更新の間隔を入力すると、自動更新機能を利用してデータを自動的に更新することができます。 自動更新機能を非表示にするには、[自動更新リクエスト]のチェックボックスをオフにします。



4 データソースのフィルタ

データソースをタイプ別にフィルタリングできます。

手順

- **1.** *DataV* コンソールにログインします。
- 2. [データソース] をクリックして、データソースリストに移動します。
- 3. 右側のウィンドウで、 [データソースのタイプで並べ替え] をクリックします。すべてのデータ ソースタイプを表示します。



4. データソースのタイプをクリックして、すべてのデータソースからこのタイプのみを除去します。

5 データソースの並べ替え

データソースを 名前、作成時刻、変更されたデータで並べ替えることができます。

手順

- **1.** *DataV* コンソールにログインします。
- 2. [データソース] をクリックして、データソースリストを表示します。
- 3. 右側のウィンドウで、 "変更されたデータの並べ替え" (デフォルトで表示されます) をポイン トし、すべてのソートタイプを表示します。



4. データソースの並べ替えに使用する並べ替えのタイプを選択します。

注:

DataV には、名前、作成時刻および変更されたデータの3タイプの並べ替えがあります。

6 データソースの削除

データソースリストから、使用しなくなったデータソースを削除できます。

一度削除したデータソースを復元することはできません。

手順

- 1. DataV コンソール にログインします。
- 2. [データソース] をクリックしてデータソースリストを表示します。
- 3. データソースを選択し、ページ右側の [削除] をクリックします。

Sector Contraction Projects Contraction Contractica Co	
+ Add Source	
	xx 2018/8/21 下午3:28:09
MySQL	test 2017/12/27 下午5:02:12